2026年7月21日

各位

会 社 名　メディエア株式会社
（コード番号 199A TOKYO PRO Market）
代表者名　代表取締役社長　二木 信行
問合せ先　取締役管理部責任者　若杉 直希
T E L　03-6450-1525
U R L　https://www.mediair.net/

東京証券取引所 TOKYO PRO Market への上場目的の開示

当社は、2024年6月7日に東京証券取引所 TOKYO PRO Market へ上場いたしました。この度、株式会社東京証券取引所からの「TOKYO PRO Market への上場目的の開示のお願いについて」に基づき、当社の TOKYO PRO Market 活用の方針及び上場目的の実現状況について、以下のとおり開示いたします。

記

１．TOKYO PRO Market への上場目的

当社は、「WITH THE BEST APPROACH」をミッションに掲げ、クライアントの EC 事業を支援する「EC 支援サービス」及び当社の販売サイトで商品販売を行う「D2C 販売」の二つの事業を展開しております。

当社は、持続的な成長及び企業価値の向上を目指し、知名度及び社会的信用力の向上、内部管理体制及びコーポレート・ガバナンスの充実並びに M&A を活用した事業領域の拡大に取り組んでおります。これらをより一層推進するための経営基盤の強化を目的として、TOKYO PRO Market へ上場いたしました。TOKYO PRO Market への上場にあたっては、以下の目的の達成を目指しております。

（1）知名度・社会的信用力の向上

上場企業としての知名度及び社会的信用力の向上を図り、新規取引先の開拓、既存取引先との関係強化及び事業機会の拡大につなげること。

（2）内部管理体制及びガバナンスの強化

上場企業として求められるコーポレート・ガバナンス及び内部管理体制の充実を図り、社内規程の整備、決算・予実管理、内部監査及び適時開示に係る体制を構築することで、持続的な成長を支える経営基盤を強化すること。

（3）M＆A の推進

上場企業としての社会的信用力を背景に、M&A を円滑に推進し、事業領域の拡大を図ること。

２．上場目的の実現に向けた取り組み及び実現状況の評価

上記の各目的に対し、当社は現在までに以下の取組みを進めており、現時点における実現状況は次のとおりです。

（1）知名度・社会的信用力の向上

上場企業としての知名度及び社会的信用力の向上を図るため、既存取引先との関係強化及び新規取引先の開拓に取り組んでまいりました。上場会社として当社の事業内容、財務情報及びガバナンス体制等を開示していることにより、新規取引開始時における信用補完や取引条件の協議、継続的な取引関係の構築において、一定の効果が現れているものと評価しております。なお、上場後、EC 支援サービスにおいて累計 6 件の新規案件を受注しております。

（2）内部管理体制及びガバナンスの強化

上場企業として求められるコーポレート・ガバナンス及び内部管理体制の充実を図るため、社内規程の整備、決算・予実管理、内部監査及び適時開示に係る体制の構築・運用に取り組んでまいりました。その結果、上場企業として求められる内部管理体制及びガバナンス体制が整備され、適切に運用されているものと評価しております。

（3）M&A の推進

上場企業としての社会的信用力を背景に、M&A を通じた事業領域の拡大に取り組んでまいりました。その結果、M&A を円滑に推進し、事業領域の拡大につながっているものと評価しております。なお、上場後累計 3 件の M&A を成約しております。

３．今後の方針

当社は、今後も上記の上場目的の実現に向けた取組みを継続し、持続的な成長及び企業価値の向上を目指してまいります。また、上場企業として求められるコーポレート・ガバナンス及び内部管理体制の充実並びに適時かつ適切な情報開示に継続して取り組むとともに、M&A を通じた事業領域の拡大にも取り組んでまいります。上場目的の実現状況については、今後も毎年 1 回以上、定期的に評価し開示してまいります。

なお、本資料に記載された内容は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、当社の今後について確約するものではありません。

以 上